

作成日:2014.12.02



■ 各部の名称と機能

1	ENTER キー	カーソル操作 メニューの選択、数値や文字の入力、領域の始点・終点の位置移動などを行います。	
		確定操作 設定した内容を確定したり、メニューの選択を実行したりします。	
2	TRIG キー	検査を開始する、またはテストを実行するときに押します。	
3	CANCEL キー	設定時に、1つ前の画面または操作に戻すときに押します。	
4	F1 キー	主に画像メニューを表示するときに押します。	
5	F2, F3 キー	画面下のキーガイドにガイドが表示された場合に使います。 ・運用画面では特に、<F2>キーでレイアウトの切り替えができます。 ・設定画面では特に、<F3>キーでチェックパターン表示の切り替えができます	
6	OPE/SET スイッチ	設定画面と運用画面を切り替えるときに使います。 はねかえり式のスイッチで、スイッチをはじく度に、画面が切り替わります。	
7	FUNC キー (FUNCTION)	ポップアップメニューを表示します。 2秒以上押しとプリントスクリーン(画面のハードコピー)ができます。	
8	SHIFT キー	画面に SHIFT マークが表示された場合に使用します。主に、カーソル操作と組み合わせ、カーソル移動のスピードを速くします。SHIFT マークは品種・チェックなどの選択リストや、検査の対象となる領域設定のときなど表示されます。	
9	LOCK スイッチ	1-8のキー操作をロックする(無効にする)ときに、「LOCK」側にセットします。 誤って各キーを操作しないように防ぐスイッチです。	

モニタのキー操作ガイドには、以下のキー(※)が使用可能か否か、またそのキーを操作したときに得られる動作説明が表示されます。※TRIG キー、F1 キー、F2 キー、F3 キー、OPE/SET スイッチ、FUNC キー、SHIFT キー